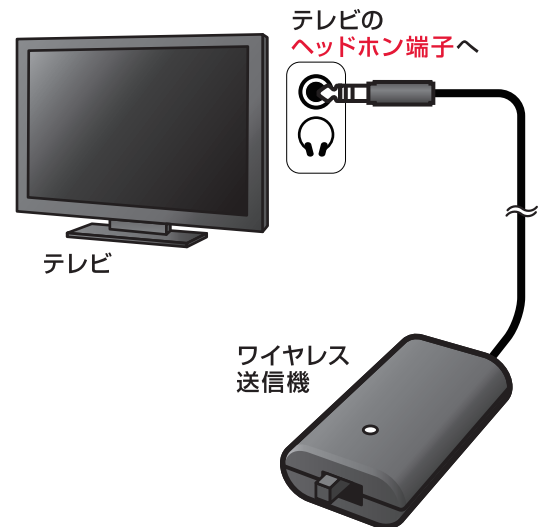
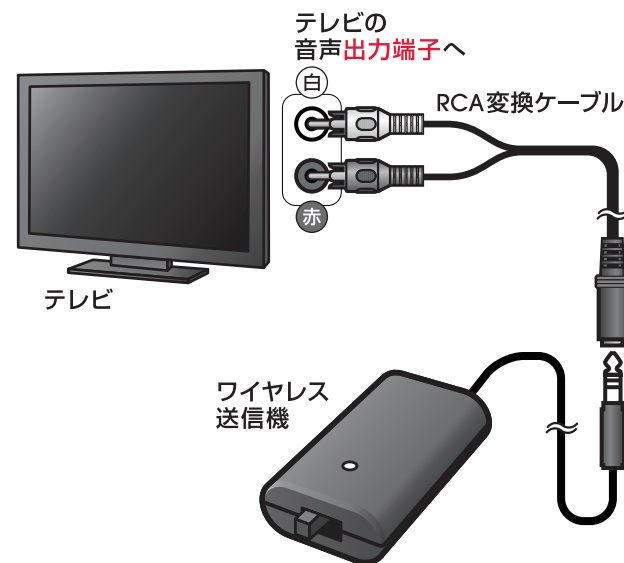
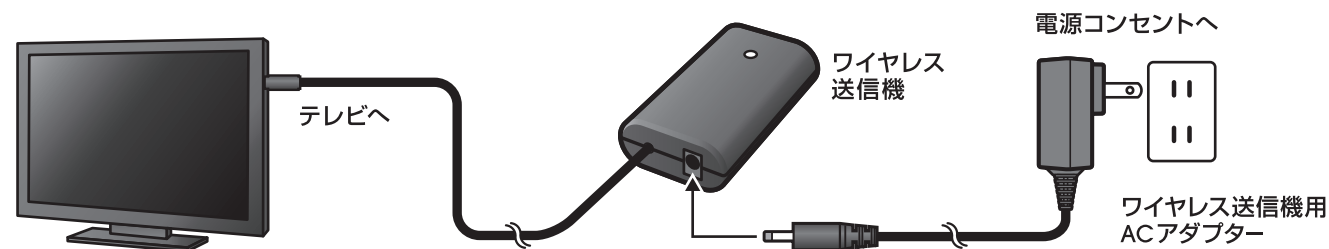
つかいかた

ワイヤレス送信機を設置する

用意するもの：ワイヤレス送信機、ワイヤレス送信機用ACアダプター、RCA変換ケーブル

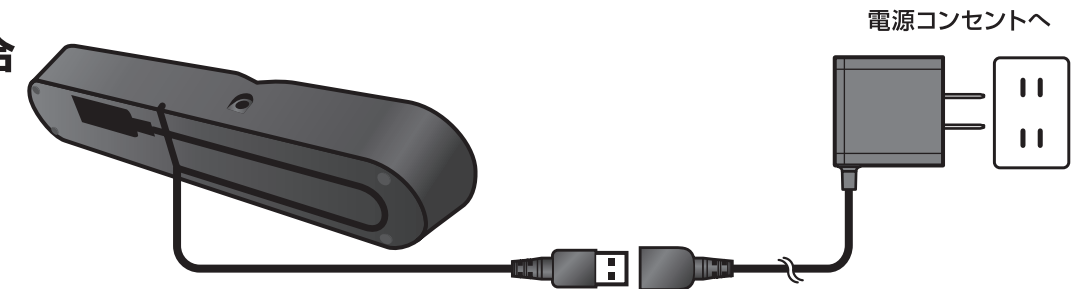
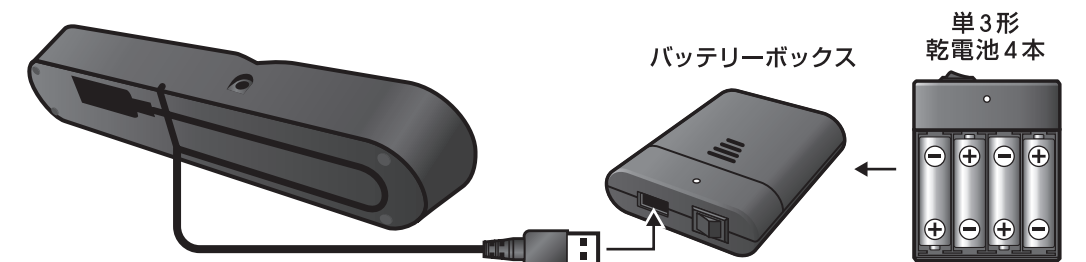
注意
- ワイヤレス送信機の電源が「切」になっていることをご確認ください。
- 接続するときは、各機器の電源を切ってください。
- ACアダプターの電源プラグは、すべての接続が終わった後コンセントに接続してください。

1. テレビとワイヤレス送信機をつなぐ

- ご使用のテレビの機能によっては、スピーカーとテレビの両方から音声を出すこともできます。詳しくはテレビに付属の取扱説明書をご確認ください。

- テレビ側の「音声出力設定」を変更しないと音声が出力されない場合があります。詳しくはテレビに付属の取扱説明書をご確認ください。
- ご使用のテレビに音声出力端子がない場合はヘッドホン端子に接続してご使用ください。（左図参照）

2. ACアダプターをつなぐ

注意
- 本製品に付属のケーブルおよびACアダプター以外は使用しないでください。
- 本製品を長期間使用しない場合は、ACアダプターを抜いてください。

❷ スピーカー（受信機）を設置する

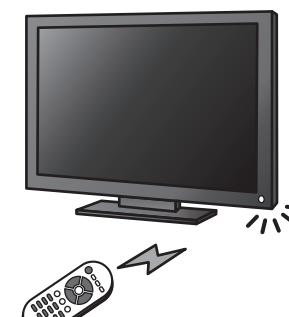
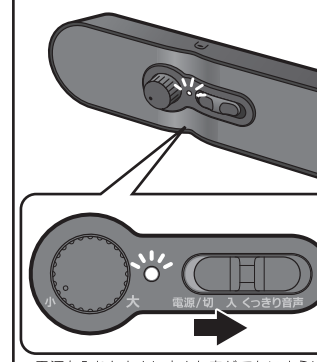
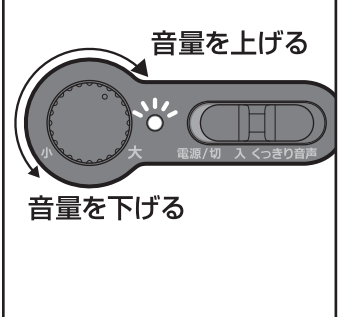
用意するもの：スピーカー（受信機）、スピーカー用ACアダプター、バッテリーボックス

注意 スピーカー（受信機）の電源が「切」になっていることをご確認ください。

※同梱のバッテリーボックスを使用します。（単3形乾電池4本が必要です。ご使用の前にご準備ください。）

注意
- 本製品に付属のACアダプター以外は使用しないでください。
- 本製品を長期間使用しない場合は、ACアダプターを抜いてください。
  また、バッテリーボックスの乾電池も外してください。

❸ スピーカーで音声をきく

ご使用後は、スピーカーの電源を切り、ワイヤレス送信機の電源を切ります。

※電源を入れたときに大きな音がでないように、ボリュームつまみは小の位置に合わせてください。

注意
- 音の歪みが気になる場合は、テレビとスピーカーの音量を使用して適正なレベルに調整してください。

! 設置後、音がでないなど困ったときは、裏面の「こんなときには」でご確認ください。

くっきり音声スイッチ

スイッチを入れると、
人の声がくっきりと
聞き取りやすくなります。

2.4GHz デジタルワイヤレス
ステレオスピーカーシステム

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

本製品は安全に配慮して製造されていますが、誤った使い方をすると、死亡、重傷、傷害などの人身事故、また物的損害を引き起こす原因となり大変危険です。ご使用の前には「安全上のご注意」を必ずお読みになり、記載事項を守って安全に正しくご使用ください。

■故障したら使用しないでください。
本製品が正しく動作せず、「こんなときには」の内容をお読みになり対処しても問題が解消されない場合は、ただちにお客様相談室にご連絡ください。
■万一、異常が発生したときは・・・
本製品が異常に発熱したり、異臭、異音、煙が発生したときは、ただちに使用を中止してください。その後はご使用にならず、お客様相談室にご連絡ください。

使用している表示と絵記号

警告表示、注意表示の意味は次の通りです。

表示	意味
⚠ 警告	この表示の項目を守らないと、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
⚠ 注意	この表示の項目を守らないと、人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を表示しています。

絵記号の意味は次の通りです。

絵記号	意味
🛇 🛇 🛇	この絵記号は禁止行為の説明を表示しています。
❗	この絵記号は必ず実行していただきたい行為の説明を表示しています。

⚠ 警告

本製品を絶対に分解したり、修理・改造したりしないでください。
火災、感電、やけど、故障の原因になります。分解、修理、改造を行った場合は、故障時の保証対象外となります。

本製品の内部に異物を入れないでください。
水などの液体や金属片などの異物を入れると、火災、感電、故障の原因になります。液体や異物が内部に入ってしまった場合は、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

本製品から煙が出たり、異臭、異音などの異常を感じたりしたら、すぐに使用を中止してください。
そのまま継続して使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

本製品を落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。
衝撃を加えてしまった場合は、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま継続して使用すると、火災、感電、故障の原因になります。

本製品を濡らしたり、水蒸気や水がかかるような場所で使用しないでください。
火災、感電、故障の原因になります。浴室やシャワー室では使用しないでください。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

本製品の近くに水などの入った容器を置かないでください。
花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器を置かないでください。こぼれたり、内部に液体が入ると、火災・感電の原因になります。

本製品の放熱をさまたげない場所に設置してください。
他の機器、壁等から間隔をとって設置してください。ラックなどに入れる場合はすき間を空け、通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になります。

電源コードを傷つけないでください。
電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードや電源プラグが傷んだ状態（芯線の露出、断線、変形など）で使用すると、火災・感電の原因になります。

雷が鳴り出したら、本体やケーブル類に触れないでください。
感電の原因になります。

表示された電源・電圧（交流100ボルト）以外で使用しないでください。
表示された電源・電圧以外で使用すると、火災・感電の原因になります。本製品を使用できるのは日本国内のみです。

電源プラグの清掃を定期的に行ってください。
電源プラグにほこりなどがたまっていると、火災の原因になります。電源プラグを抜いて、乾いた布でほこりを取り除いてください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電・故障の原因になります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全だと、発熱したりほこりが付着して火災の原因になります。電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントは使用しないでください。

電源プラグは抜きやすい位置にあるコンセントに差し込んでください。
万一の場合に備えて、電源プラグはよく見えて容易に引き抜ける位置にあるコンセントに接続してください。

電源コードの上に重い物を載せたり、本製品の下敷きにしたりしないでください。
コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。

電池が液漏れしたときは、素手で触らないでください。
液が目に入ると失明の原因になることがあります。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で十分に洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。液がからだや衣服についたときも皮膚の炎症やけがの原因になることがあります。異常が現れたときは、ただちに医師の診察を受けてください。

本書で指定している以外の電池を使用しないでください。
火災やけがの原因になることがあります。

病院内や航空機の中などでは使用しないでください。
電波が特定の医療機器や航空機の計器類などに影響を及ぼし誤作動による事故の原因になります。

心臓ペースメーカーを装着しているときは、本機を使用しないでください。
電波がペースメーカーに影響を与え、誤作動の原因になります。

他の機器に電波障害などの影響が発生したときは、使用を中止してください。
ラジオやテレビの近くで使用するとノイズを与えることがあります。また近くにモーターなどの装置があると、誤作動による事故の原因になります。

⚠ 注意

本製品を不安定な場所に置かないでください。
ぐらついた台の上や傾いた場所、振動する場所に置かないでください。落下したり転倒したりして、けがの原因になることがあります。

高温、多湿、ほこりの多い場所に置かないでください。
窓際や車中など直射日光のあたる場所、ストーブのような暖房器具の近くなど高温になる場所、調理台や加湿器の近くなど油煙や湿気のあたる場所、またほこりの多い場所に放置すると火災・感電の原因になることがあります。

音が歪んだ状態で長時間使用しないでください。
スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

機器に接続するときは、機器の音量設定を最小にしてください。
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。

同梱品以外の電源コードは使用しないでください。
火災・感電の原因になることがあります。また、本製品の電源コードを他の機器に使用することもおやめください。

お手入れをするとき、長期間使用しないときは、電源をはずしてください。
安全のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。電池を取り付けている場合は電池を抜いてください。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

移動させるときは、電源プラグや接続したコードをはずしてください。
コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。また、接続機器が落下したり転倒したりして、けがの原因になることがあります。

ブラウン管を使用したディスプレイから離して設置してください。
スピーカーの磁気により色むらが発生することがあります。

梱包袋は安全な場所に保管してください。
製品を梱包していた袋は、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。窒息などの事故の原因になります。

電池の＋（プラス）と－（マイナス）の向きを正しくセットしてください。
正しくセットしないと、発熱、火災、感電の原因になることがあります。

電池を乳幼児の手の届くところに置かないでください。
誤って飲み込む恐れがあります。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

古い電池と新しい電池、また種類の異なる電池を混在させて使用しないでください。
破裂や液漏れにより、火災・けがの原因になります。また、周囲を汚損する原因になります。

電池を加熱・分解したり、火や水の中に投下しないでください。
破裂や液漏れにより、火災・けがの原因になります。また周囲を汚損する原因になります。

電池の＋（プラス）と－（マイナス）をショートさせなでください。
コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、発熱、破裂、液漏れにより、火災・けがの原因になります。また周囲を汚損する原因になります。

電池の異常に気づいたら使用を中止してください。
液漏れ、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたらすぐに使用を中止してください。そのまま使い続けると、電池が発熱・破裂する恐れがあります。

電波に関するご注意

- 本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、本機に以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
  - ・分解／改造すること
  - ・本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本機は2.4GHzの周波数帯の電波を使用します。2.4GHz帯の電波は、他の無線機器も使用しています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意してご使用ください。

本機の使用する周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要するもの）、特定小電力無線局（免許を要しないもの）およびアマチュア無線局（免許を要するもの）が運用されています。
・本機を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してください。
・万一、本機から他の無線局に対して電波干渉が発生した場合は、速やかに使用を中止してお客様相談室にご連絡いただき、混信回避のための処置等についてご相談ください。
・その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例などが発生した場合などは、お客様相談室までご連絡ください。

- 本機は電波を使用しているため、第3者が故意または偶然に傍受することが考えられます。
- 次の場所では電波干渉により、ノイズや音切れが発生する可能性があります。
  - ・2.4GHz帯を使用する電子レンジ、無線LAN、デジタルコードレス電話、Bluetooth機器の周囲
  - ・アンテナ入力端子を持つAV機器の周囲

2.4 XX 4

※電波の到達距離は、周囲の環境により異なります。

同梱品

- ☐ スピーカー（受信機）
- ☐ ワイヤレス送信機（コード長：1m）

- ☐ スピーカー用ACアダプター（コード長：1.5m）
- ☐ ワイヤレス送信機用ACアダプター（コード長：1.5m）

- ☐ バッテリーボックス
- ☐ RCA変換ケーブル（コード長：15cm）
- ☐ 取扱説明書（本紙）
- ☐ メッセージカード
- ☐ 保証書（外箱に記載）

各部の名称

スピーカー（受信機）

バッテリーボックス

ワイヤレス送信機

※電源を入れると電源インジケーターは赤く点灯します。スピーカーとワイヤレス接続されるとオレンジの点灯に変わります。

こんなときには

故障かな？と思ったときには、下記の項目をチェックしてみてください。
それでも問題が解決しない場合は、お客様相談室にご連絡ください。

音がでない

- 機器が正しく接続されていますか？
  - → 裏面「つかいかた」にしたがって接続を確認してください。
  - → ACアダプター、接続端子が奥まで差し込まれているか確認してください。
  - → RCA変換ケーブルで接続している場合、テレビの「**音声出力端子**」に接続しているか確認してください。
- スピーカー（受信機）とワイヤレス送信機の電源はON（インジケーター点灯）になっていますか？
  - → 電源をONにしてください。
  - → 電源をONにしても、電源インジケーターが点灯しない、または点滅している場合
    【ACアダプターで使用】
    製品異常の可能性があります。お客様相談室にご連絡ください。
    【バッテリーボックスで使用】
    電池が消耗している可能性があります。電池を交換する、または、ACアダプターでご使用ください。
- 音量は適当ですか？
  - → スピーカーのボリュームつまみを回して音量の設定を大きくしてください。
  - → テレビ側の設定が必要な場合があります。テレビに付属の取扱説明書をご確認ください。
- スピーカー（受信機）とワイヤレス送信機の間に障害物はありませんか？
  - → 電波を遮るものが近くにあるか確認し、障害物を避けて設置してください。
  - → スピーカー（受信機）とワイヤレス送信機の距離が離れすぎている可能性があります。スピーカー とワイヤレス送信機の距離を近づけてください。

音が途切れる・ノイズが入る

- スピーカーとワイヤレス送信機の距離が離れすぎている可能性があります。スピーカーとワイヤレス送信機の距離を近づけてください。
- 電波を遮るものが近くにある可能性があります。障害物を避けて設置してください。
- 2.4GHz帯の電波を使用する機器が近くにある可能性があります。できるだけ距離を離して設置してください。
- バッテリーボックスの電池が消耗している可能性があります。電池を交換する、または、ACアダプターでご使用ください。

それでも問題が解決しない場合は、お客様相談室にご連絡ください。

お問い合わせは **お客様相談室** まで
0120-81-0544
www.tdk-media.jp

お手入れ

- 本製品を良好な状態に保つために、定期的にお手入れをしてください。
- お手入れをするときは乾いた布で拭いてください。

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。

主な仕様

スピーカー（受信機）

スピーカー ……… φ38mm × 2、パッシブラジエーター × 1
実用最大出力 ……… 2W × 2
電源 ……… ACアダプター（DC 5V/2A）または単３形乾電池４本（別売）
出力端子 ……… 3.5mmステレオミニジャック
本体寸法 ……… 約255（幅） X 56（高さ） X 39（奥行き）mm
本体質量 ……… 約220g

バッテリーボックス

接続端子 ……… USB端子
本体寸法 ……… 約65（幅） X 20（高さ） X 83（奥行き）mm
本体質量 ……… 約40g（電池含まず）

ワイヤレス送信機

送信周波数帯 ……… 2.4GHz帯
到達距離 ……… 約30m
電源 ……… ACアダプター（DC 5V/0.5A）
入力端子 ……… 3.5mmステレオミニプラグ
本体寸法 ……… 約35（幅） X 15（高さ） X 66（奥行き）mm
本体質量 ……… 約30g

製品の仕様および外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承願います。